

障害者芸術・文化祭の開催について

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部
企画課自立支援振興室

1 第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会の延期について

新型コロナウイルスの影響により、今年度宮崎県において開催予定であった「第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会」及び一体的に開催される「第35回国民文化祭・みやざき2020」(文化庁等主催)は、ともに来年度へ延期する。

<変更前> 令和2年10月17日～12月6日 → <変更後> 令和3年7月3日～10月17日

2 国民文化祭との名称の統一について

- 平成29年度(奈良大会)から障害者芸術・文化祭と国民文化祭は、同一開催地にて同一期間一体的に開催している。
- 平成30年及び令和元年に開催した国民文化祭実行委員会において、「国民文化祭と障害者芸術・文化祭を同一の名称の下に実施すべき」との委員からの御意見があり、また、平成31年4月から開始した障害者文化芸術活動推進基本計画(平成31年3月文部科学省・厚生労働省策定)においても、名称の統一について検討することとしていることから、文化庁とともに検討を行った。
- 全国規模の両文化祭の継続性が引き続きわかること、障害者による文化芸術活動への配慮や取組が後退しないことを考慮し、これまで回数を積み重ねてきた両文化祭の正式名称は消滅させず、大会ごとに両文化祭を包括した統一名称を設定し、今後はこれを広報等において積極的に用いることとする。

【イメージ】(和歌山大会の場合)

和歌山県県政150周年記念大会	(冠名)
紀の国わかやま文化祭2021	(統一名称)
「開催地名」「文化祭」「西暦」	
～ 山青し 海青し 文化は輝く ～	(テーマ等)
第36回国民文化祭・わかやま2021	(正式名称①)
第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会	(正式名称②)

- 和歌山大会において「紀の国わかやま文化祭2021」という愛称を設定されていることから、同大会をモデルケースとしつつ、沖縄大会以降での正式な適用開始を目指す。

【参考:今後の開催地】

第21回和歌山県(令和3年10月30日～11月21日)、第22回沖縄県(令和4年度)、第23回石川県(令和5年度)